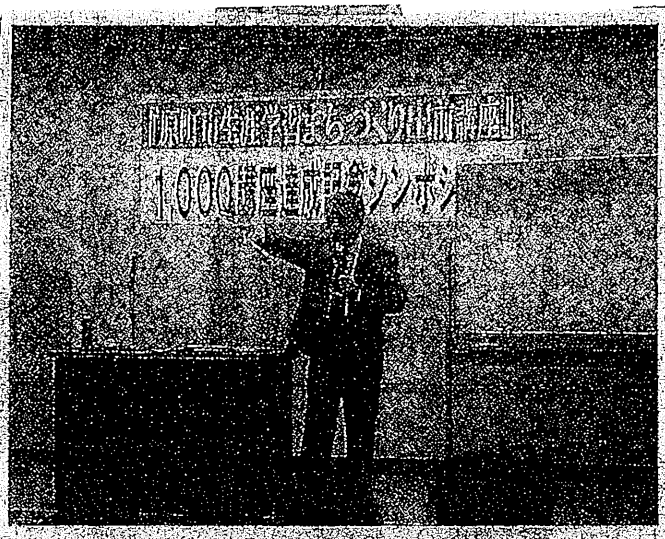
出前講座、1000回達成祝う

原町 記念セレモニーや基調講演



原町市生涯学習推進本部（本部長・桜井清一市助役）は、同市を化センターで「原町市生涯学習まちづくり出前講座」千講座達成記念シンポジウムを開き、記念セレモニーや基調講演、講演の節目を祝った。

同出前講座は、九九七（平成九）年十月にはじまり、基本的に市内のどこでも、誰でも、学習できる「生涯学習のまちづくり」推進を目的にスタートした。九八年度からは市民ボランティア講師の講座が加わり、二〇〇三年度に百回を達成、今年九月の原町市議選候補者八名ラリー旭会、上夫田長寿会、原町二小、ひばりっこ祭を通算千回を達成した。受講者は延べ三万九千三百九十一人。

セレモニーでは桜井助役が千回達成を祝ったあいさつ後、市民ボランティア講師や出前講座利用団体に感謝状や表彰状を贈呈。続いて聖徳大教授の福留強さんが「生涯学習とまちづくりの意義」と題して講演、生涯学習にまちづくりの意義などを紹介した。市民ボランティア講師、利用団体、行政のそれぞれの代表が事例発表を行い、市民約百十人が真剣な表情で耳を傾けていた。感謝状や表彰状受賞者（団体）次の通り。

▽市民ボランティア講師＝組野宏、柳原節子、吉野清一、小林盛長、滝沢徳雄▽出前講座利用団体＝石神中、原町南

H17.11.14 福島民友新聞